

## 入札仕様書

### 1. 購入の目的

介助が必要な利用者に対して、安全に寝たままの状態が入浴が可能な入浴装置を導入することで、サービスの向上及び介護負担の省力化を目的として下記の仕様の製品を購入する。

### 2. 購入物品 コンパクト浴槽 エレベートバス

### 3. メーカー名 酒井医療株式会社

### 4. 設置場所 ケアハウスかつらぎ乃里 Annex 浴室内

5. 機器構成	浴槽本体	CET-100	1台
	担架	EWS-100	1台
	高さ調節式ストレッチャー	EST-100	1台

### 6. 機器の仕様

#### 浴槽本体仕様

設置場所に関わる為、浴槽本体は下記仕様の範囲とする。

外形寸法：2053 (L) × 846 (W) × 760～1200 (H) mm 以内

浴槽内寸法：1783 (L) × 714 (W) × 460 (D) 以上

電 源：単相 100V (50/60HZ)

昇降方式：電動油圧式

重 量：約 320kg 以下

浴槽内実使用湯量：約 340ℓ

有効水深：338mm 以上

浴槽縁高さ：640～1080mm

給 湯：25A 1本

給 水：25A 1本

排 水：80A 堀込

## 7. 運用的要件

### (浴槽本体)

- ① 火傷事故防止のため、給湯温度が46℃以上になると給湯が自動的に停止すること。また、浴槽内温度が44℃以上の場合、浴槽が上昇しない安全機構を備えていること。
- ② 操作しやすいように、入浴スイッチはストレッチャーの連結操作位置から押せる位置にあること。
- ③ 給湯及び浴槽内の湯温が高温時（44℃以上）にデジタル表示部が点滅し注意をうながせること。
- ④ 入浴者脱落防止のため、担架を浴槽の正規の位置まで差し込まないと浴槽上昇しないインターロック機構が装備されていること。
- ⑤ ストレッチャーが浴槽に正しくセットされたことを確認する「連結完了ランプ」が標準装備されていること。（エレベートバス用）
- ⑥ デジタル表示パネルにて入浴時間が表示され入浴ケアの管理ができること。
- ⑦ 給湯温度計と浴槽内温度計を搭載していること。
- ⑧ 浴槽への給湯では、適正水位で自動停止する機能を有していること。
- ⑨ 給湯ミキシングは、ボタン一つで簡単に温度調節できる電子制御ミキシングを採用していること。
- ⑩ シャワー掛け具は、使いやすい自由な位置に動かせること。

### (担架)

外形寸法：1807 (L) × 599 (W) × 261 (H) mm 以上

重 量：約 45kg 以下

- ① 安全に側臥位での洗身を行なえるように、手すりは左右独立に動かせること。
- ② 入浴者の脱落を防止する 957 (L) × 220 (H) mm 以上の大型サイドフェンスが装備されていること。
- ③ 枕は、どこに頭を乗せても安心できるよう、幅が40cm以上あること。
- ④ 体格に合わせて、枕の位置調整ができること。
- ⑤ 体格に合わせて、足当ての位置調整ができること。
- ⑥ 入浴者の肌を傷付けないよう、ベルトには肌ざわりの優しいベルトパッドを装備していること。
- ⑦ 浴槽の昇降に伴い、自動リクライニングする機能を有すること。

(高さ調節式ストレッチャー)

外形寸法：1240 (L) × 745 (W) × 404~684 (H) mm 以内

昇降方式：電動アクチュエータ

昇降回数：満充電時 約 50 回以上

重 量：約 85kg 以下

キャスター径：支柱側 2 輪 / φ 125mm 以上 (2 輪トータルロック式)

差込側 2 輪 / φ 100mm 以上

- ① 入浴時の担架送り込みが前傾姿勢を取らなくてもできるよう、ストレッチャーのキャスターが浴槽下に進出し、かつ上面部分の幅が短く、313mm 以下であること。
- ② 操作者の視界がよく、操作もしやすくするため、バッテリーがストレッチャー下部に配置された低重心設計であること。
- ③ 担架面高さは、車椅子や搬送用ストレッチャーからの移乗しやすさを考慮し、  
高さを調節できること。
- ④ 誤操作防止のため、ストレッチャー上限位置をお知らせするインジケータがついていること。
- ⑤ 支柱側 2 輪のキャスターを一踏で同時にロックできるトータルロック機能を有すること。
- ⑥ 充電時、ストレッチャーをコンセント位置まで動かす手間がないよう、バッテリーはストレッチャーから取り外しできる着脱式であること。
- ⑦ バッテリー残量が一目で分かるよう、バッテリーカバーには残量が確認できるインジケータがついていること。

以上

## 入札仕様書

### 1. 購入の目的

介助が必要な利用者に対して、個浴レベルまでのご利用者が入浴できる入浴装置を導入することで、サービスの向上及び介護負担の省力化を目的として下記の仕様の製品を購入する。

2. 購入物品      ユニット型施設向け入浴装置    ユニバス

3. メーカー名      酒井医療株式会社

4. 設置場所      ケアハウスかつらぎ乃里 Annex    浴室内

5. 機器構成      浴槽本体：UCB-100    1台

### 6. 機器の仕様

(浴槽本体仕様)

設置場所に関わる為浴槽本体は以下の仕様の範囲とする。

浴槽外寸：1806 (L) × 1073 (W) × 1106～1458 (H) mm 以下

浴槽内寸 (浴槽底部)：1219 (L) × 574 (W) × 617 (H) mm 以上

電 源：AC100V

重 量 (座面含む)：約 305kg 以下

浴槽内実使用湯量：約 380ℓ 以内

有効水深：495mm 以上

### 7. 運用的要件

(浴槽本体)

- ① 様々なご利用者が入浴できるよう、入浴方法が直接入浴、座面入浴の2通りあること。
- ② スペースを有効活用できるよう、最小 2400mm×2000mm のスペースで設置できること。
- ③ 入浴効率に配慮し、貯湯タンクを標準装備していること。
- ④ 排水は、全量捨てるか、扉開閉位置まで捨てるか入浴毎に選ぶ事ができること。
- ⑤ 簡単に操作できるよう、次の操作を誘導する液晶タッチパネルを採用していること。
- ⑥ 入浴時間の管理がしやすいよう、入浴時間計を装備していること。
- ⑦ 火傷事故を防止するため、タンク給湯温度が48℃以上になると、タンクへの給湯を自動停止すること。さらに、タンク内湯温が36℃から45℃の適正温度範囲を超えている場合は、浴槽内に送湯されない2重の安全機能があること。

- ⑧ 入浴しやすい方向から入浴できるよう、座面の左右位置が変更できること。
- ⑨ 移乗時に座面がずれたり回転しないよう、座面ロックピンを装備していること。
- ⑩ 縁手すりが入浴する方向にあわせて位置を変えられること。
- ⑪ 入浴者の体格にあわせて、リフト部手すりの高さが2段階に調節できること。